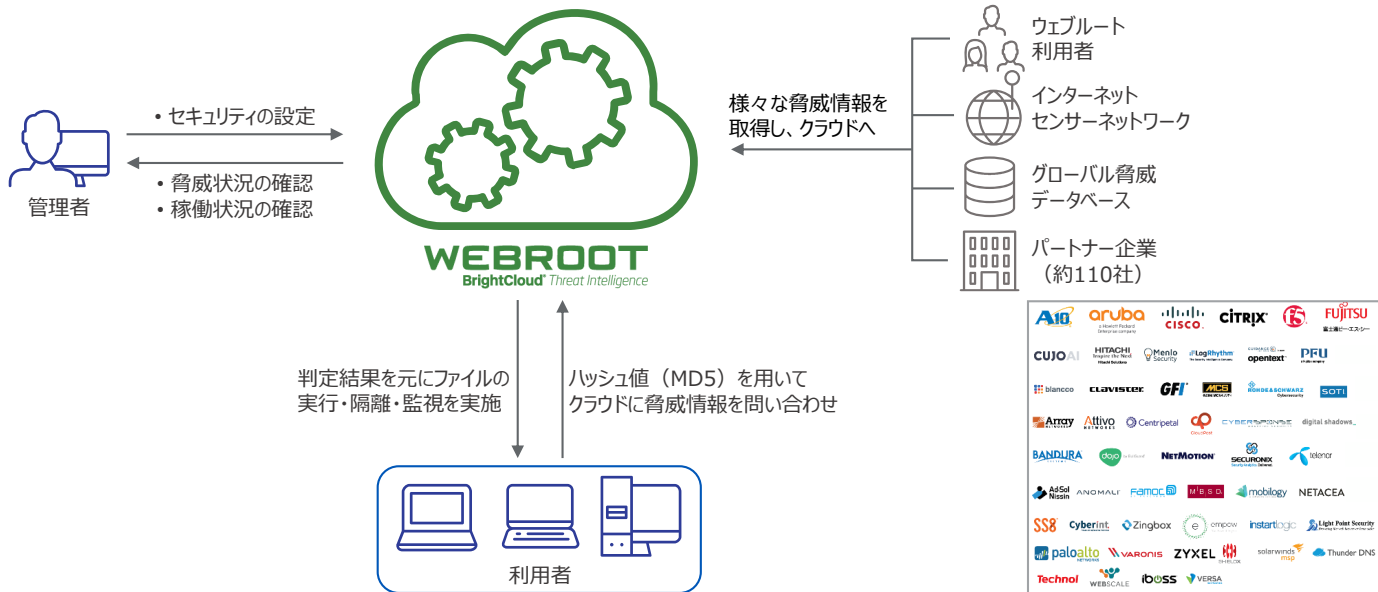
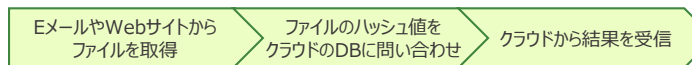


エンドポイントセキュリティ - 概要図



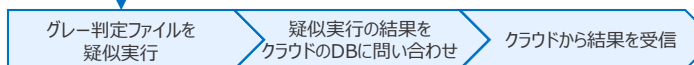
多層防御による検知と対応

表層分析



- 白判定 (**Good**) : 実行可
- 黒判定 (**Bad**) : 実行不可・隔離
- グレー (**Unknown**) : 振舞い分析を実行

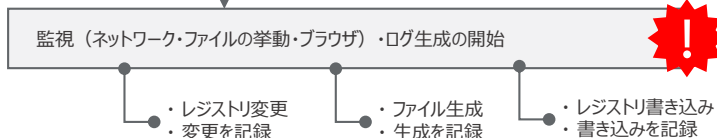
振舞い分析



- 白判定 (**Good**) : 実行可
- 黒判定 (**Bad**) : 実行不可・隔離
- グレー (**Unknown**) : 監視・ログ生成を実行

監視・ログ生成

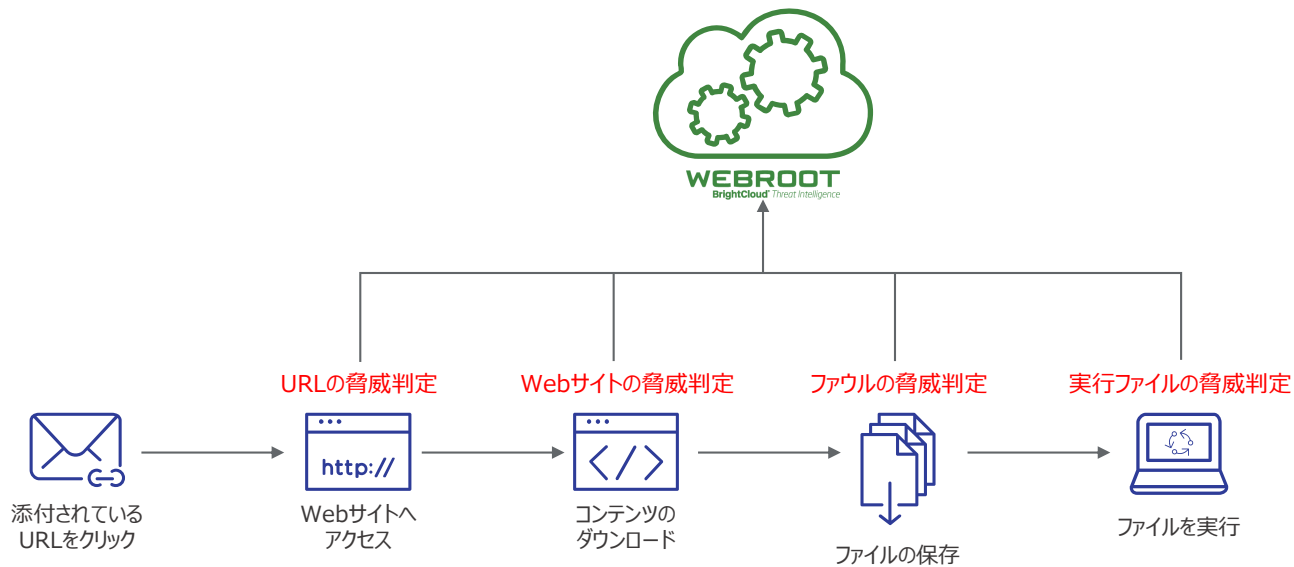
(ジャーナリング&ロールバック)



- クラウド上のDB更新 (白判定) : 監視・ログ生成を終了
- ファイル・パソコンの暗号化
- クラウド上のDB更新 (黒判定) : ログを基にロールバックを開始

※ 不明なファイルの様々な挙動を監視、ログを残し、悪さをしたら挙動が開始される以前の状態に復元

多層防御の流れ



特徴2：パソコンやインターネットの負荷が軽微



ウェブルート

- クラウド側で検知を行っているため、**他社と違いパターンファイル（定義ファイル）の更新がない**
- パターンファイルの更新は無いため、**ネットワークが輻輳することがない**
- 脅威の判定はクラウド上で行うため、**パソコンへの負荷は軽微**である
- 最初の脅威判定には表層分析、つまりファイルの指紋と言われるハッシュ値を用いて判定を行うため、**非常に高速**に判定を行うことが可能

一般的なエンドポイントセキュリティ

- 次世代型のエンドポイントセキュリティでも、旧来型と同じくパターンファイル（定義ファイル）を用いて検知を行っている
- パターンファイルの更新が定期的に必要なため、更新時にはネットワークを輻輳することが多い
- 脅威の判定をパソコン側で行うため、パソコンに負荷がかかることがある
- 最初の脅威判定には静的分析、つまりパターンファイルを用いて行うため、各ファイルのパターンを調べるため、時間を要してしまう

ウェブルート エンドポイントセキュリティの訴求ポイント



パソコンやインターネットの負担は軽微

インストール後のメンテナンスはほぼ不要

未知・既知のサイバー脅威への対応は世界トップクラス

Windows

1, 注文受注後、メールにて各お客様専用のダウンロードリンクを作成し、送付



2, メールに記載されているダウンロードリンクをクリック

```
http://download.webrootanywhere.com/wsasmeexe/7F4934400exe
```

3, ソフトウェアを保存
※必ず、保存を行って下さい



4, 保存したソフトウェアをダブルクリック



5, バックグラウンドでインストールが開始



6, システムトレイアイコンにて、インストール完了を確認

